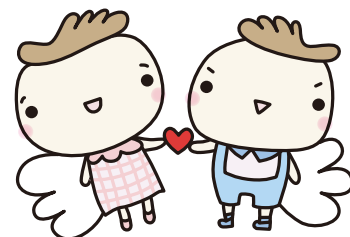


てとて



写真：ワークスさかた 堀 敏典さん（右）

福祉の仕事の魅力とは？



写真：ケアセンターいぶき 中村義彦さん

- ・令和2年度 事業計画について P 4・5
- ・令和2年度 予算・新体制について P 6
- ・社協会費のお願い P 7
- ・ボランティア情報『まいボラ』 P 8・9

お知らせ 『新型コロナウイルス感染症について』 P 11～

福祉の仕事の魅力とは？

今回は市内の福祉事業所で働く方のインタビューをお届けします。やりがいや魅力にあふれた福祉の仕事。そんな仕事に皆さんも就いてみませんか。

ケアセンターいぶき 中村義彦さん

普段介護福祉士として勤務。主に利用者の体調管理を中心に排泄や入浴介助、レクリエーションなど心身のケアを日々の仕事としています。

【福祉の仕事をしたと思ったきっかけ】

十八歳の時、祖母の介護を手伝っていたんですが、その時に祖母が通っていた施設の職員さんが祖母へかける声かけや対応が丁寧で「同じ様にできたらいいな」と思ったのがきっかけです。介護の仕事を離れて接客業を二年ほどしていた時期もありましたが、福祉の仕事が忘れられず、今も福祉の仕事を続けています。



【福祉の仕事をしていてのやりがい】

働いていてやりがいと感じていることは、利用者の方が自分を頼ってくださることです。頼ってもらえるように、相手の思いを感じ「どんな気持ちか、何がしたいか」を話や雰囲気、今までの関わりの中から察し、その方の思いをくみ取ることができ、満足してもらえた時が何よりうれしいです。

【あなたも福祉の仕事に！】

福祉の仕事は人と接することが多く、様々な方とコミュニケーションをとります。これから福祉の仕事を考えている方で人と話すことが好きな方にはとてもオススメな仕事です。



ケアセンターいぶきでは利用者や家族を真ん中に様々な職種が連携し、互いに尊重し合いながら暮らしをサポートしています。

福祉の仕事を今後考えている方で、「専門職としてより専門性を高めていきたい！」とされている方、ぜひケアセンターいぶきで一緒に働きましょう。

詳しい記事は社協ホームページに掲載しています。

ぜひご覧ください ⇒

<http://maibara-shakyo.or.jp/>



ワークスさかた 堀敏典さん

普段は、利用者の方と企業からいただいた仕事を一緒に行ったり、畑作業をしたりしています。畑作業では耕運機などの機器を扱い利用者と一緒に作業をしています。

【福祉の仕事をしたかったきっかけ】

私はこの仕事について二十二年になります。この仕事をする前は県外で学校の先生をしていました。その学校生活で障がいがある子どものクラスを三年間担当したのが最初のきっかけです。それから滋賀へ帰ってくるきっかけで教員を辞め、教育委員会で働いていましたが、教員時代の障がいのある子どもと関わった思い出からこの障がい者関係の仕事を選びました。



【福祉の仕事をしていてのやりがい】

福祉の仕事をする前は自分中心の考えが強く、どちらかというといつも焦って仕事をしていたように思います。そのせいか、あまり達成感というものを感じられませんでした。

しかし、今の仕事は人との関わりがゆっくり持て、相手のペースに合わせて、相手本位の関わりが持てるようになりました。



【あなたも福祉の仕事に！】

私はこの仕事を「福祉」の特別な仕事と思っていません。利用者のことも障がい者として捉えるのではなく、人との関係を楽しむ仕事だと思っています。私も人と接することが好きなので毎日楽しく仕事をしています。

人と関わることを楽しいと思っている方はぜひ一度この仕事を見に来てほしいです。



利用者も職員もとにかくみんなやさしく、とても働きやすく楽しい職場です。

また、仕事を通じて自分自身を磨ける仕事です。この仕事に興味がある方はワークスさかたまでご連絡ください。

福祉の仕事に興味がある皆様へ

滋賀県 湖北介護・福祉人材センター へご連絡ください。

あなたに合ったお仕事探しのサポートを行います。お気軽にご連絡ください。

連絡先 : 0749-64-5125

受付時間 : 9時~16時 (水曜、日曜、祝日休み)

滋賀県長浜市地福寺町4-36 長浜市民交流センター1階

ホームページにもたくさんの情報があるのでぜひご覧ください

滋賀県かいご・ふくしのシゴトWeb ⇒ <https://fukushi.shiga.jp/>



令和2年度 事業計画 (概要)

本会では、地域共生社会に向けた包括的支援を推進するために、地域や生活課題の実態と地域活動の多様性を踏まえ、住民のみならず、自主性や創意工夫を活かし活動に参画され、地域において多様なつながりが育つよう支援します。また、支援を必要とする人、制度の狭間で暮らしづらさを抱える人に寄り添う相談支援を実践し、特に複合的な課題に対しては、多機関多分野の相談機関が連携する体制の整備や包括化ネットワークの構築に取り組みます。各種サービスの提供を通じて、既存の制度では対応できないニーズや地域で充足されないニーズを明らかにし、様々な主体と協働して、求められるサービスの創出に取り組みます。

【基本方針】 つながりで地域の暮らしを支えきる

基本目標Ⅰ 顔の見えるつながりを深める

★福祉のこころを育みます

- ① 広報・情報発信
- ② 地域共生社会フォーラム(社会福祉大会)の開催
- ③ 福祉学習会の開催、福祉体験学習の受入れ 等



子育てサークルの活動支援



ボランティアと一緒に福祉学習を実施

基本目標Ⅲ 助け合い、支え合う人を育む

★地域の担い手を育みます

ボランティアセンターの運営(情報提供・活動調整、各種養成講座の開催 等)

★福祉人材を育みます

入門的研修の開催、実習の受入れ 等



傾聴ボランティア養成講座の開催



入門的研修の開催



基本目標Ⅱ くらしを守る活動を広げる

★子どもから高齢者まで一人一人に寄り添います

- ①相談支援窓口の開設・運営
- ②包括的支援体制構築事業の実施
- ③権利擁護センターの運営（地域福祉権利擁護事業、法人後見事業の実施 等）
- ④介護保険事業・介護予防事業の実施
- ⑤障がい者相談支援センターの運営、障がい福祉サービスの実施
- ⑥生活困窮者自立支援事業の実施
- ⑦各種貸付事業の実施
- ⑧放課後児童クラブの運営 等

★身近な地域で支え合います

- ①ご近助活動の推進
- ②福祉活動団体・当事者団体活動の支援
- ③ファミリー・サポート・センターの運営
- ④災害支援体制づくり、災害ボランティアセンターの設置・運営 等

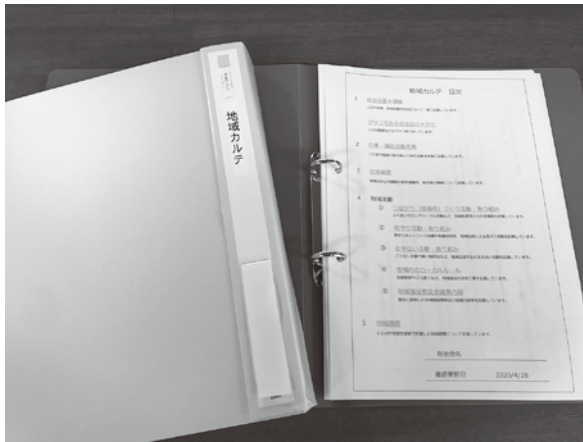


ご近助活動の推進 合同説明会より

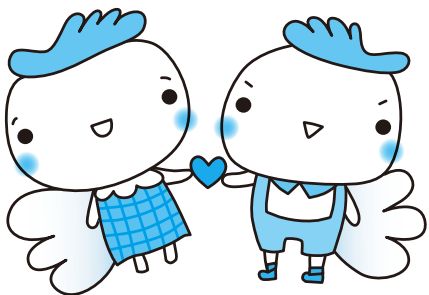
基本目標Ⅳ みんながつながるまちをつくる

★つながる仕組みを強化します

- ①地域カルテ・社会資源台帳の作成と活用
- ②地域支え合いセンター事業・生活支援サービス基盤整備事業の実施
- ③福祉サービス事業者支援、社会福祉法人のネットワークづくり、地域貢献の推進 等

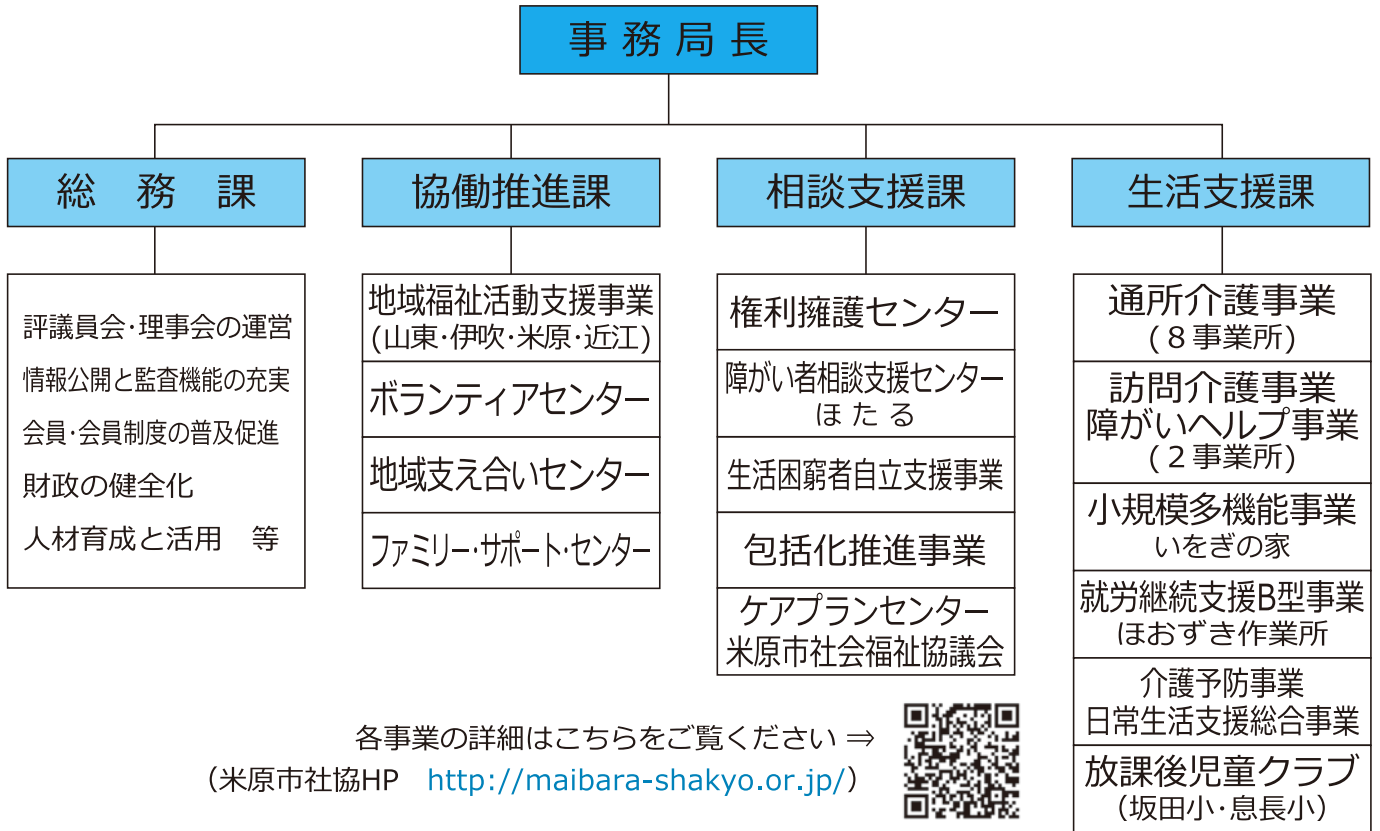


地域カルテ・社会資源台帳の作成と活用



米原市社会福祉協議会の組織体制を変更しました！

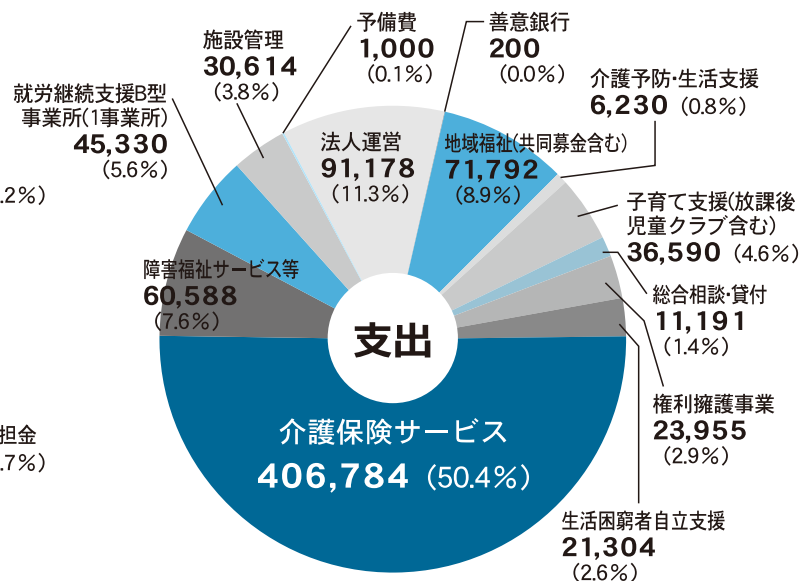
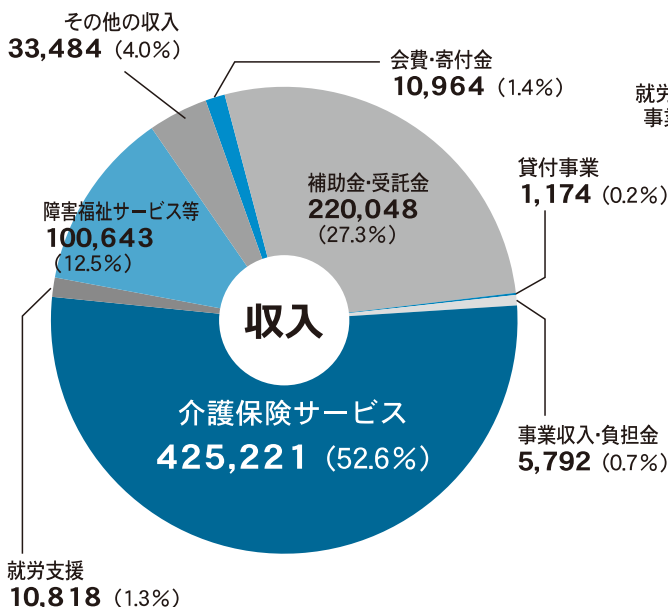
令和2年4月1日より、新たに相談支援課を設け事務局体制を4課に再編しました。
 今後も地域の皆様とともに役職員が一体となり、法人運営に取り組んでまいりますので
 よろしくお願いたします。



令和2年度 一般会計予算

収入合計 **808,144**千円 支出合計 **806,756**千円

(内訳) 単位:千円



令和2年度 社会福祉法人米原市社会福祉協議会 会員加入（会費）のお願い

みなさまの協力（会費）が米原市の地域福祉を支えています！

米原市社会福祉協議会は、「つながりで地域の暮らしを支える」を基本方針とし、市内のすべての人が地域社会の一員として安心して自分らしく暮らし続けられる地域共生社会の実現を目指し事業を展開しています。

皆様から寄せられる会費は、市内の皆様とともに進める地域福祉を支える大切な資金となります。

一人でも多くの皆様方のご理解と温かいご協力をよろしくお願いいたします。

普通会費（年額1,000円/世帯）のご協力をお願いいたします。

顔の見えるつながりを深める【360円】

- 広報誌・ホームページ等による福祉情報の提供
- 地域共生社会フォーラム（社会福祉大会）の開催



子育て講演会の開催

- 遊びの広場の開催 等

くらしを守る活動を広げる【300円】

- 相談支援窓口の設置・運営
- 福祉のまちづくり事業補助金
- 福祉活動団体の支援
- 当事者団体の支援
- 子ども食堂交流会



福祉懇談会の開催

助け合い、支え合う人を育む【200円】

- ボランティア活動の推進
（養成講座の開催・情報提供・相談・活動調整）



傾聴ボランティア養成講座

- 音の広報の発行
- 福祉専門職養成のための実習の受け入れ 等

みんながつながるまちをつくる【140円】

- 地域カルテの作成と活用
- 福祉事業者合同研修会の開催



福祉・介護職員合同研修

- 社会福祉法人のネットワークの構築と地域貢献の推進 等



米原市のボランティア情報をお届けします♪

まいボラ

「ボランティア」ってなあに？

語源は、ラテン語の“volo（志願者）”

一人ひとりが自分の意志にもとづき、金銭的な見返りを求めることなく、誰かを支えたり、暮らしやすい地域や社会づくりに向けた活動に携わることを言います。

米原市でも、福祉・医療・子育て・文化・環境・まちづくりなど、生活上の様々な問題の解決に向け、多くのボランティアさんが活躍されています!!



ココに行けばボランティアが分かる！ボランティアセンターのご紹介

ボランティアセンターでは、『ボランティア活動がしたい』方と『ボランティアを頼みたい』方の両方を応援しています。

ボランティア活動がしたい方に…

♡相談

活動内容や活動できる日など、どのような活動をしたいのかご希望をお聞きします。

♡活動の調整

現在活動中のグループやボランティアを希望されている施設、イベントなどの情報を提供したり、活動を調整したりします。

♡養成講座

新しくボランティアをするための知識や方法を学ぶ講座を開催します。

♡ボランティア保険のご案内や手続き

活動中の事故やケガに対応する保険の案内や手続きをします。

♡情報提供

他団体からのボランティア募集情報や講座、補助金などのご案内をします。

ボランティアを頼みたい方に…

♡相談

どのようなボランティアを頼みたいのか内容や、日時、場所などをお聞きします。

♡活動の調整

ボランティアセンターに登録されているボランティアさんの中からご希望に合った方やグループをご紹介します。該当の方がいない場合には、広く募集を行うこともあります。

♡情報提供

現在どのようなボランティアさんがおられるかなどの情報をお届けします。



ボランティアセンターは
ふたつの気持ちをつなぎます

その他にも「一緒に活動する仲間が欲しいなあ」「福祉やボランティア活動のことを学びたいなあ。体験してみたいなあ」等のご相談もお受けしています。

【米原市ボランティアセンター】

住 所：米原市三吉570番地 米原地域福祉センターゆめホール内

電 話：0749-54-3100 FAX：0749-54-3115

メール：sasaesai@maibara-shakyo.or.jp

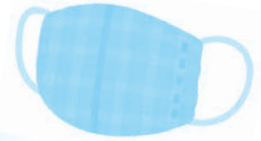


活動の様子をピックアップ

ありがとうボランティアさん♡

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、市内の障がい者福祉施設・保育施設にマスクの在庫状況などの聞き取りをしたところ、「マスクの確保が困難で、使い捨てのマスクを何回も洗って使っているがボロボロになってしまう」という声が届きました。このような声を受け、市内の裁縫上手なボランティアさんにマスクの作製のお願いをしましたところ、22名の方がご協力くださり、お願いしてからなんと数日間で400枚を超えるマスクを提供いただきました!!米原のボランティアさんの力は偉大です!!

作製時の様子・お届けした際の様子をご覧ください♪



マスクの作製に協力いただきましたボランティアさん、布地の提供をいただきました縫製企業の皆様、ありがとうございました!!

ボランティアさんの優しいお気持ちが、市内の障がい者福祉施設・保育施設に届きました♡



相 談

・常時相談

社協職員が相談員として対応し、各関係機関と連絡連携し継続的に相談支援を行います。

毎週月～土曜日、午前8時30分から午後5時30分まで。

※山東センターは土曜日閉館です。

〈問合せ〉米原市社会福祉協議会本部および社協各センター

・心配ごと総合相談

暮らしの困りごとや悩みごとの相談を受け付けます。

相談は無料。時間はいずれも10時～12時まで（相談受付は11時まで）で、相談時間は1時間程度。

相談員は、行政相談委員・人権擁護委員・民生委員児童委員（身体障がい者相談員・知的障がい者相談員が入られる日もあります）。

〈問合せ〉米原市 暮らし支援課（山東庁舎）TEL：55-8110

相談日	会 場	相談日	会 場
6月 9日(火)	げんきステーション(下多良3丁目3)	8月 4日(火)	ゆめホール(三吉570)
6月23日(火)	愛らんど(春照56)	8月25日(火)	愛らんど(春照56)
7月14日(火)	ルッチプラザ(長岡1050-1)	9月 8日(火)	ルッチプラザ(長岡1050-1)
7月28日(火)	近江公民館(顔戸1513)	9月29日(火)	やすらぎハウス(顔戸21-2)

・法律相談

法律に関する相談ごとで、解決の窓口となるよう弁護士が初回の相談に応じます。事前にお申込みください。

相談日	会 場	相談日	会 場
6月25日(木)	やすらぎハウス(顔戸21-2)	8月27日(木)	ゆめホール(三吉570)
7月30日(木)	ルッチプラザ(長岡1050-1)	9月24日(木)	愛らんど(春照56)

1回30分以内 料金 1,000円。時間は10時～12時までの間。

〈問合せ・申込み〉米原市 暮らし支援課(山東庁舎) TEL：55-8110

※各相談については、状況により中止になる場合があります。



滋賀県レイカディア大学・第43期 学生募集!!

レイカディア大学では、高齢者が新しい知識や教養、技術を身につけ、地域の担い手として登場できるよう支援する場所として、大学を開設しています。

対象者：60歳以上の人で、地域の担い手としての活動を目指す方。

学習内容：「人間理解」「郷土理解」「社会参加」を学ぶ必修講座と、学科別に分かれて学ぶ「園芸」「北近江文化」「健康づくり」の選択講座があります。

学習期間：2020年10月から2022年9月までの2年間

授業料：年額50,000円。ただし、教材費、見学費等の費用は自己負担となります。

受付期間：2020年6月1日(月)から8月11日(火)まで

募集要項と入学願書は、市役所(町役場)・社会福祉協議会の窓口、またはお近くの公民館等にあり。また、「びわこシニアネット」(<http://www.e-bowako.jp/>)からもダウンロードできます。

【お問い合わせ先】

- ・滋賀県レイカディア大学米原校
〒521-0016 米原市下多良2-137 (県立文化産業交流会館内)
Tel 0749-52-5110
- ・滋賀県レイカディア大学草津校
〒525-0072 草津市笠山7-8-138 (県立長寿社会福祉センター内)
Tel 077-567-3901

善意銀行だより

令和2年1月16日～令和2年5月14日
(敬称略)

〔金銭預託〕

小田婦人会	4,579円
匿名	22,091円
山本利昭	280円

〔物品預託〕

樋口敏之	シーツ・毛布
匿名	野菜
真野 修	おはぎ
おおはら農園	どろんこばたけ 大根・白菜
匿名	抱っこひも
小田婦人会	タオル・雑巾・古切手
米原お助けマン	マスク・BOXティッシュ・ポケットティッシュ
匿名	車いす・リハビリパンツ・パット類・消臭スプレー・使い捨て手袋
匿名	サラダ油・オリーブ油
中原順子	古切手
西田喜美子	古切手
匿名	マスク
匿名	組み立て式フェイスガード



フェイスガード

匿名	尿取りパッド
JAレーク伊吹	種もみ
フルナック株式会社	フェイスシールド



フルナック株式会社

※他季節のお野菜や果物をたくさんいただき、ありがとうございました。
・市内福祉事業所にも配分しております。

新型コロナウイルス感染症対策のために 一人ひとりが、今できることを！

3つの **密** **を避け
ましょう！**

- ①換気の悪い
密閉空間
- ②多数が集まる
密集場所
- ③間近で会話や
発声をする
密接場面

新型コロナウイルス感染症対策の情報については、広報まいばら
(5月15日臨時号または6月1日号)をご覧ください。最新の情
報は、市公式ウェブサイト『米原市』で検索してください。



新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、 生活資金でお悩みの市民の皆さまへ

失業して生活にお困りの方など、一時的な資金の緊急貸付についてご相談ください。
(対象となるには要件があります)

休業された方向け (緊急小口資金)

失業された方向け (総合支援資金)



詳しくは、こちらをご覧ください⇒
(滋賀県社協HP <http://www.shigashakyo.jp/>)



滋賀県社協

検索

相談受付窓口

米原市社会福祉協議会 相談支援課 (米原市三吉570)

TEL: 54-3105 FAX: 54-3115

メール: maibara@maibara-shakyo.or.jp

『おうちでやってみよう』

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントのほとんどが中止になっています。そこで、おうちでできる楽しいことをご紹介します。

≪噴水フルーツポンチをつくらう！≫

◎用意するもの

ガラスボウル、フルーツ缶詰、サイダー（500ml）、ラムネ

◎作り方

ガラスボウルに適当な大きさに切ったフルーツを入れたら、500mlペットボトルのサイダーを真ん中に立て、その中にラムネを5〜6粒一気に投入！！



おもしろいことがおこるよ♪

子育てお役立ち情報

外出自粛要請のために家の中で過ごすことが多いこのごろ。お子様たちも『何をして過ごそうか…』と時間を持て余すこともあるのでは・・・

おうちの中で楽しめるお役立ちアプリやサイトをまとめてみましたよ。

幼児向け

★文化・スポーツでSTAY HAPPY HOME！

親子で身体を動かす遊びやスポーツなどのリンク集キャプチャーのぬりえも。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/bunakasports/bunkageizyutsu/311699.html>



★子どもの運動あそび応援サイト

身体を動かす遊びやダンス、スポーツなどのリンク集

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop03/list/detail/jsa_00012.html



★NHKキッズアプリ

Eテレの番組動画がたくさん。（無料）

<https://www.nhk.or.jp/school/kids/>



各種事業に関するお問合せ・お申し込み・ご意見は、下記の法人本部・各センターまで

法人本部

米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内
TEL 54-3105 FAX 54-3115 maibara@maibara-shakyo.or.jp

山東地域福祉活動センター

米原市志賀谷1907番地 旧山東生涯学習センター内
TEL 55-3933 FAX 55-3933 m-shakyo-mishima@zd.ztv.ne.jp

伊吹地域福祉活動センター

米原市春照56番地 伊吹健康プラザ愛らんど内
TEL 58-1770 FAX 58-2231 m-shakyo-sishi@zb.ztv.ne.jp

米原地域福祉活動センター

米原市三吉570番地 米原地域福祉センター ゆめホール内
TEL 54-3110 FAX 54-3115 maibara@maibara-shakyo.or.jp

米原市のみなさんに役立つ子育て情報をご紹介します

大きくな〜れ



ベストショット大募集！！

～お子様、お孫様の写真を募集します～

★最優秀作品1点・・・『てとて』9月号の表紙掲載

★優秀作品3点・・・『てとて』“おおきなあれ”

コーナーに順次掲載

応募先 sasaeai@maibara-shakyo.or.jp に送付ください。
○件名を「てとてベストショット応募」としてください。
○応募者のお名前、ご住所、電話番号、写真の題名と簡単な説明（15〜20文字程度）をお書きください。

応募点数 おひとり5点以内

応募資格 撮影者が市内在住の方で、すべての被写体が『てとて』への掲載に同意されているもの（被写体であるお子様、お孫様が他市在住でもかまいません。）

締め切り 令和2年7月31日

ご注意・撮影者ご自身のお子様またはお孫様が写っている写真に限ります。（家族写真はOK。お友達が一緒の場合は保護者様に同意を取ってください。）
・本会内で選考を行い、発表は紙面への掲載をもってかえさせていただきます。

クズッとする写真、ウレツ&くる写真、思わず癒される写真・・・などと
会心の一枚をお待ちしています。

小学生向け

★政府広報オンラインのキッズページリンク集

固い内容の説明からクイズやゲームをおりませた楽しいページまでいろいろあって、面白いですよ。ピカチュウが案内してくれるところも・・・

<https://www.gov-online.go.jp/kids/>



★滋賀県子ども応援プロジェクト

お家でできる制作やお料理などなど。レイクスターズの選手からのメッセージも聞けるよ。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/kankyou/310585.html>



文字が読みにくい等でお困りの方に毎月、「音の広報」として「広報てとて」をお届けします。ご利用希望の方はお気軽にお問い合わせください。（「音の広報」は米原市内の音訳ボランティアの方が読み上げ・録音・編集されたものです。）

